

宮崎県(国内12例目)と青森県(国内13例目)で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました!

農場の概要

1. 所在地: 宮崎県新富町
飼養状況: 採卵鶏(約16万羽)
2. 所在地: 青森県横浜町
飼養状況: 肉用鶏(約12.2万羽)
疫学関連施設: 青森県横浜町(1施設、約0.8万羽)

経緯 (宮崎県、青森県とも同じ)

11月19日(土)、農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。簡易検査を実施し、陽性であることが判明したため、当該農場について遺伝子検査を実施した結果、20日(日)に高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることが判明。

下記の項目について徹底していただきますようお願いします。

- ・ 鶏舎ごとの長靴の設置
- ・ 農場・鶏舎周辺への消石灰散布、車両消毒など消毒
- ・ 農場への関係者以外の立入禁止、野生動物の侵入防止対策

異状な家きんを発見しましたら、すぐに連絡をお願いします!!

問い合わせ先: 高知県西部家畜保健衛生所

電話: 0880-37-2148

夜間・休日: 090-8978-6474(西部本所の携帯番号)

080-1999-8324(高南支所の携帯番号)

080-1999-5783(梶原支所の携帯番号)

